

高崎市立入野小学校

学校の取り組み

入野小学校では、平成17年から4年間「エネルギー環境教育実践校」となったのをきっかけに、緑化活動、省エネルギー活動、リサイクル運動を環境教育に位置付けてきました。今年度は、例年のようにできない部分もありますが、今までの経験を生かしながら、環境・給食委員が中心となって、児童が自ら無理なく取り組める活動を展開しています。

(1) 緑化活動

①クラスプランター運動

一人一鉢運動を行い、例年ペチュニアを栽培してきましたが、昨年度から、あまり背が高くならなくて色鮮やかなキンセンカの花を各クラスで2つのプランターに植えて育てる活動に挑戦をしています。

環境・給食委員が秋に種をまき、それぞれのクラスで育てた花を卒業式の会場に飾ります。この活動は今年で22年目になります。



②委員会活動

環境委員が、種を蒔いて育てた花の苗をプランターや花壇に植えて、全校の児童に見てもらっています。今年は、花壇にマリーゴールド、矢車草、日々草などを花壇に、おじぎ草、マリーゴールドをプランターに植えて全校児童や来校者に見てもらいました。



③花壇

各クラスで学級の花壇にパンジーやチューリップ、マリーゴールド、サルビアを植え、日常的に水やりや草むしりをしながら手入れをしています。



④「かたくりの里」を守る活動

4年生は、毎年総合の学習で、「カタクリの里」の除草や清掃活動を行ってききましたが、ここ数年は感染症対応のため実施できていません。看板を作りカタクリの保護を呼びかけています。



(2) 省エネルギー活動

入野小では省エネルギー活動として次の呼びかけをしています。

- 使っていない教室やトイレの電気はこまめに消そう。
- 暖房や扇風機・エアコンは無駄につけないようにしましょう。
- 清掃時、雑巾はバケツの水で洗おう。
- 習字の筆はピンやバケツの水で洗おう。



(3) リサイクル運動

毎月1日を「環境デー」にして、ペットボトルキャップの回収を呼びかけています。ペットボトルキャップは「ワクチンをおくる運動」へ協力しています。

昨年は約89Kgが集まり53人分のワクチンになりました。

古紙もリサイクルして活用しています。

